

未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 4月臨時号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
平成29年4月11日発行 Vol. 29-2
校長 橋本 和男

新学期が始まって一週間が経ちました。子供たちも新しい学級で、新しい出会いを大切にして生活を始めています。「学校だより4月号」にてお知らせしたとおり、今年度一年間が、かしこく・やさしく、大きく伸びることができるよう環境を用意していきたいと思えます。

今年度は、学校だよりを毎月の定例号とともに、不定期になると思いますが、「臨時号」を発行し、保護者の皆様、地域の皆様に、本校の教育活動についてお知らせしていきます。是非とも内容をお読みいただき、ご理解いただくとともに、ご協力くださいますようお願いいたします。

5月16日（火）は、本校で「学校説明会」を開催します。それまでの一ヶ月間、今年度の重点とする取組について、「伸びゆくチャレンジ」という内容で、いくつかご紹介してまいります。

まず、その臨時号のスタートとして、教育活動の特色の一つ「読書活動」についてお伝えいたします。

★伸びゆくチャレンジ1 心豊かに！ 鶴嶺小の読書活動



本は心を豊かにします。お話の世界に夢中になることは、感性豊かな児童期にとって大切な経験です。本の楽しさを味わい、「本好き」になることは、一生を通じて役立つ財産になります。

良いお話を聞くと自分の頭の中に、豊かなイメージが描かれます。名作と呼ばれる物語を読むと、人間としての生き方が学べます。このことは、「かしこい子」「やさしい子」に成長していく根っこです。

本校では、毎週水曜日の朝の時間、保護者の皆様にご協力いただき、本の「読み聞かせ」の活動を実施しています。お忙しい中、お時間をいただき、ご準備をして学校に足を運んでくださり、心から感謝しています。そのボランティアのご経験がある保護者の皆様は、おわかりだと思えますが、読み聞かせを聞いている子供たちの集中度は凄いものです。人間が持っている五感をフルに使って、のめり込んでお話の世界に入っています。その時の児童の表情を見ていると、目をキラキラ輝かせて、頭もフル回転させている賢さが発見できます。

☆☆☆☆☆読書活動のチャレンジ☆☆☆☆☆

- 1 2棟（北校舎）から1棟（南校舎）に渡る廊下の壁に「本大好きコーナー」を設置して、図書室の情報を発信していきます。
- 2 夏休みの始まりの一週間と終わりの一週間（ラジ体操の実施日）の午前中、「鶴小夏休み図書室」をオープンします。詳しくは、後日、ご案内します。
- 3 図書室で実施する各学級の「ブックトーク」を保護者の皆様にご案内し、希望による参加をお願いします。（毎週水曜日：読書指導協力者 野地先生）
- 4 今年度も5月に「読み聞かせ講習会」を実施するとともに、10月と2月に「読み聞かせ勉強会」を開催します。（講師：読書指導協力者 野地先生）

読書活動の充実を図るために、左に今年度のチャレンジを掲載しました。昨年度に引き続き読書指導協力者の野地先生にご指導いただくことになりました。野地先生のご専門は、「選書」です。それぞれの学年の発達に応じて、児童が興味をふくらませる本や読むことが必要な本を選んでいただけます。年間を通じて児童には、「ブックトーク」の時間におすすめの本を紹介させていただきます。保護者の皆様も是非ともご参加ください。

本好きな子供を育てていくには、保護者の皆様のご協力が必要です。今年度もボランティアのご参加をお願いします。学校とご家庭の読書環境をつなげましょう。